

邪馬台国

季刊

古代史の総合雑誌 第145号

2024年12月

YAMATAIKOKU

[総力特集]

埴輪大研究

埴輪から見る古墳時代の日本

特別展「はにわ」で読む古墳時代の物語／白井克也

丹後王国の埴輪は何を語るか／石井幸孝

石見型木製品と峯ヶ塚古墳造出しの調査／米田拓海 宮崎の埴輪／東 憲章

「古代史ミステリー 邪馬台国の謎に迫る」徹底批判／安本美典



卷頭言 権威の象徴か、平和の使者か

編集部

【総力特集】埴輪大研究—埴輪から見る古墳時代の日本

特別展 「はにわ」で読む古墳時代の物語

白井克也

丹後王国の埴輪は何を語るか

石井幸孝

石見型木製品と峯ヶ塚古墳造出しの調査

米田拓海

宮崎の埴輪

東憲章

特集番外編 時には古代史のよもやま話を

古代の伝承と遺物 浦嶋子と吉備津彦

豊田滋通

NHKスペシャル放送

「古代史ミステリー 邪馬台国の謎に迫る」

徹底批判

安本美典

理論なき考古学——日本考古学を理解するために

細谷 葵

《新連載》●筑紫なる斎明天皇と天智天皇 ●第1回
磐瀬行宮と長津宮は別の所にあつた

綾杉るな

●倭国(邪馬台国)の神々 ●第4回

別天神 神產巢日神・宇摩志阿斯訶備日子遲神(大物主)

福永晋三

私の町の博物館 第8回

兵庫県立考古博物館

中村 弘

埴輪に見る古代人の豊かさ かみつけの里博物館

横山千晶

《新連載》●山崎教授の計量古代学へのお誘い①

魏書東夷伝のテキストマイニング

山崎好裕

《投稿原稿》

邪馬台国とヤマト王権——『魏志』倭人伝と記紀の接点と乖離

河野雄一

154

140

132 126

110

88

82

次号予告

146号 (2025年7月発行予定)

[総力特集]

蝦夷と隼人

まつろわぬ民から読み解く古代日本

中央集権化を進めるヤマト王権に対し、服従しなかった民として記紀に語られる「まつろわぬ民」たち。東北の蝦夷、九州の隼人らの実態とその趨勢を再検証し、「多民族国家」としての日本の実態を読み解く。

*内容は変更となる場合がございます

季刊

邪馬台国 第百四十五号

(令和六年十一月)

定価一、四八五円(本体一、三五〇円)

令和六年十二月十五日印刷
令和六年十二月三十日発行

編集 邪馬台国編集部

発行 田村志朗

発行所 株式会社院

〒八一四一
○〇四四 福岡県福岡市博多区千代二丁目一
電話〇九二一六四三一七〇七五

郵便振替〇一七七〇一五一八四一五

印刷・製本 青雲印刷